

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成22年11月18日 (2010.11.18)

【公開番号】特開2009-285514(P2009-285514A)

【公開日】平成21年12月10日 (2009.12.10)

【年通号数】公開・登録公報2009-049

【出願番号】特願2009-213094(P2009-213094)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

【手続補正書】

【提出日】平成22年9月29日 (2010.9.29)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 2】

この発明は、かかる実情に鑑み考え出されたものであり、その目的は、特定遊技状態中に発生される音に連続感を持たせることを可能とし、その結果として音による興趣の盛り上げの効果を高めることが可能な遊技機を提供することである。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 3】

(1) 複数種類の識別情報を可変表示可能な特別可変表示装置および飾り可変表示装置を有し、前記特別可変表示装置および前記飾り可変表示装置の表示結果が各々で定められた特定の表示態様となったときに、可変入賞球装置が遊技者にとって不利な第 2 の状態から遊技者にとって有利な第 1 の状態に変化する特定遊技状態に制御可能な遊技機であって、

前記特定遊技状態を発生させるか否かを決定するための数値を更新する特定遊技状態決定用カウンタと、

前記飾り可変表示装置にリーチ状態を表示する制御を行なうか否かを決定するための数値を更新するリーチ状態決定用カウンタと、

演出表示態様が異なる複数種類のリーチ状態のうち、いずれを前記飾り可変表示装置に表示するかを決定するためのリーチ状態種類決定用カウンタと、

前記特別可変表示装置における表示結果の表示態様の種類を決定するための特別表示態様決定用カウンタと、

前記飾り可変表示装置における表示結果の表示態様の種類を決定するための飾り表示態様決定用カウンタと、

前記特定遊技状態決定用カウンタからの抽出値が当り判定値のときに前記特定遊技状態を発生させることを決定し、前記特定遊技状態決定用カウンタからの抽出値が前記当り判定値以外のときに前記特定遊技状態を発生させないことを決定する当り外れ決定手段と、

前記当り外れ決定手段の決定に基づいて前記特別可変表示装置の表示結果の種類を前記特別表示態様決定用カウンタからの抽出値に対応して予め定められた複数の表示態様の中

から選択する特別表示結果選択手段と、

前記当り外れ決定手段の決定に基づいて前記飾り可変表示装置の表示結果の種類を前記飾り表示態様決定用カウンタからの抽出値に対応して予め定められた複数の表示態様の中から選択する飾り表示結果選択手段と、

前記特定遊技状態決定用カウンタの抽出値が前記当り判定値以外のときに、前記リーチ状態決定用カウンタからの抽出値がリーチ状態判定値であることを判定することによって、前記飾り可変表示装置にリーチ状態を表示させることを決定するリーチ決定手段と、

前記リーチ状態種類決定用カウンタからの抽出値に基づいて前記飾り可変表示装置に表示するリーチ状態の種類を決定するリーチ種類決定手段と、

前記リーチ決定手段がリーチ状態を表示させることを決定したことに基づいて、前記特別可変表示装置の可変表示中の表示状態とは無関係に、前記飾り可変表示装置に前記リーチ種類決定手段の決定に従う種類のリーチ状態を表示させる制御を行なうリーチ表示制御手段と、

前記特別可変表示装置および前記飾り可変表示装置を連動させて可変開始させた後、前記特別可変表示装置にリーチ状態を表示することなく前記特別表示結果選択手段の選択に従う表示結果を、前記飾り可変表示装置に前記飾り表示結果選択手段の選択に従う表示結果を、それぞれ導出表示させる制御を行なう可変表示制御手段と、

前記特定遊技状態において、前記可変入賞球装置を前記第1の状態にした後前記第2の状態にする制御を複数回行なう特定遊技状態制御手段と、

音を発生するための音発生手段と、

該音発生手段を制御して、前記特定遊技状態において前記可変入賞球装置を前記第1の状態から前記第2の状態に複数回変化させる制御を行なう間、所定種類の音を継続して発生させる制御を行なう音制御手段とを備え、

前記複数種類のリーチ状態には、所定のノーマルリーチ状態と、前記ノーマルリーチ状態における演出表示態様と異なる特有の演出表示態様を含むスーパーリーチ状態とが含まれており、

前記リーチ種類決定手段は、前記ノーマルリーチ状態よりも前記スーパーリーチ状態の方が前記飾り可変表示装置の表示結果が特定の表示態様となる割合が高くなるように、リーチ状態の種類を決定し、

前記リーチ表示制御手段は、所定のキャラクタによる所定演出が実行されたときに前記スーパーリーチ状態において前記特有の演出表示態様で前記複数種類の識別情報を可変表示させることを特徴とする。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0014】

このような構成によれば、特定遊技状態において可変入賞球装置を第1の状態から第2の状態に複数回変化させる制御を行なう間、所定種類の音が継続して発生されるため、特定遊技状態中に発生される音に連続感を持たせることができる。その結果として、音による興趣の盛上げの効果を高めることができる。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0016

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0017

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0018

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 8】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数種類の識別情報を可変表示可能な特別可変表示装置および飾り可変表示装置を有し、前記特別可変表示装置および前記飾り可変表示装置の表示結果が各々で定められた特定の表示態様となったときに、可変入賞球装置が遊技者にとって不利な第 2 の状態から遊技者にとって有利な第 1 の状態に変化する特定遊技状態に制御可能な遊技機であって、

前記特定遊技状態を発生させるか否かを決定するための数値を更新する特定遊技状態決定用カウンタと、

前記飾り可変表示装置にリーチ状態を表示する制御を行なうか否かを決定するための数値を更新するリーチ状態決定用カウンタと、

演出表示態様が異なる複数種類のリーチ状態のうち、いずれを前記飾り可変表示装置に表示するかを決定するためのリーチ状態種類決定用カウンタと、

前記特別可変表示装置における表示結果の表示態様の種類を決定するための特別表示態様決定用カウンタと、

前記飾り可変表示装置における表示結果の表示態様の種類を決定するための飾り表示態様決定用カウンタと、

前記特定遊技状態決定用カウンタからの抽出値が当り判定値のときに前記特定遊技状態を発生させることを決定し、前記特定遊技状態決定用カウンタからの抽出値が前記当り判定値以外のときに前記特定遊技状態を発生させないことを決定する当り外れ決定手段と、

前記当り外れ決定手段の決定に基づいて前記特別可変表示装置の表示結果の種類を前記特別表示態様決定用カウンタからの抽出値に対応して予め定められた複数の表示態様の中から選択する特別表示結果選択手段と、

前記当り外れ決定手段の決定に基づいて前記飾り可変表示装置の表示結果の種類を前記飾り表示態様決定用カウンタからの抽出値に対応して予め定められた複数の表示態様の中から選択する飾り表示結果選択手段と、

前記特定遊技状態決定用カウンタの抽出値が前記当り判定値以外のときに、前記リーチ状態決定用カウンタからの抽出値がリーチ状態判定値であることを判定することによって、前記飾り可変表示装置にリーチ状態を表示させることを決定するリーチ決定手段と、

前記リーチ状態種類決定用カウンタからの抽出値に基づいて前記飾り可変表示装置に表示するリーチ状態の種類を決定するリーチ種類決定手段と、

前記リーチ決定手段がリーチ状態を表示させることを決定したことに基づいて、前記特別可変表示装置の可変表示中の表示状態とは無関係に、前記飾り可変表示装置に前記リーチ種類決定手段の決定に従う種類のリーチ状態を表示させる制御を行なうリーチ表示制御

手段と、

前記特別可変表示装置および前記飾り可変表示装置を連動させて可変開始させた後、前記特別可変表示装置にリーチ状態を表示することなく前記特別表示結果選択手段の選択に従う表示結果を、前記飾り可変表示装置に前記飾り表示結果選択手段の選択に従う表示結果を、それぞれ導出表示させる制御を行なう可変表示制御手段と、

前記特定遊技状態において、前記可変入賞球装置を前記第 1 の状態にした後前記第 2 の状態にする制御を複数回行なう特定遊技状態制御手段と、

音を発生するための音発生手段と、

該音発生手段を制御して、前記特定遊技状態において前記可変入賞球装置を前記第 1 の状態から前記第 2 の状態に複数回変化させる制御を行なう間、所定種類の音を継続して発生させる制御を行なう音制御手段とを備え、

前記複数種類のリーチ状態には、所定のノーマルリーチ状態と、前記ノーマルリーチ状態における演出表示態様と異なる特有の演出表示態様を含むスーパーリーチ状態とが含まれており、

前記リーチ種類決定手段は、前記ノーマルリーチ状態よりも前記スーパーリーチ状態の方が前記飾り可変表示装置の表示結果が特定の表示態様となる割合が高くなるように、リーチ状態の種類を決定し、

前記リーチ表示制御手段は、所定のキャラクタによる所定演出が実行されたときに前記スーパーリーチ状態において前記特有の演出表示態様で前記複数種類の識別情報を可変表示させることを特徴とする、遊技機。